

テクニカルクリエイション科

科目名	ショー企画2(NFFF)	担当	桐谷里砂		
科目分類	実習	開講時期	後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
ショーの開催準備として、企画、演出、進行などを実務として行う。卒業進級作品の発表、ファッションショー『NFFF』の企画を行う。テーマ決定から始まり、舞台演出、ヘアメイクなどあらゆる事柄を決定する。					
時間外に必要な学修					
実際のファッションショーや記録映像などに触れ、魅力的なショーの在り方について、各自考えをまとめておく。					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	NFFF企画① 企画テーマ立案1				
第2回	NFFF企画② 企画テーマ立案2				
第3回	NFFF企画③ メインビジュアルデザイン1				
第4回	NFFF企画④ メインビジュアルデザイン2				
第5回	NFFF企画⑤ 学生、プロモデルオーディション1				
第6回	NFFF企画⑥ 学生、プロモデルオーディション2				
第7回	NFFF企画⑦ 審査会				
第8回	NFFF企画⑧ モデルフィッティング1				
第9回	NFFF企画⑨ モデルフィッティング2				
第10回	NFFF企画⑩ ヘアメイクイメージ出し				
第11回	NFFF企画⑪ ヘアメイク決定				
第12回	NFFF企画⑫ 舞台、モデリング、音楽、照明、フィッター1				
第13回	NFFF企画⑬ 舞台、モデリング、音楽、照明、フィッター2				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
		出席率 100%			

テクニカルクリエイション科

科目名	ショー作品制作	担当	担任・他		
科目分類	実習	開講時期	通年	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
設定したテーマ、デザインに基づき作品制作、プレゼンテーションの練習などをする。各種外部コンテストにおいて、自身のクリエイションを最大限に発揮し、入賞を目指す。					
時間外に必要な学修					
完成度を高める為の研究、制作作業の積み重ねを大切にする。					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	外部コンテスト入選作品制作① 技法素材研究				
第2回	外部コンテスト入選作品制作② 技法素材研究				
第3回	外部コンテスト入選作品制作③ 作図 シルエットから素材まで考え表現する				
第4回	外部コンテスト入選作品制作④ 作図 シルエットから素材まで考え表現する				
第5回	外部コンテスト入選作品制作⑤ トワル組み立て				
第6回	外部コンテスト入選作品制作⑥ トワル組み立て				
第7回	外部コンテスト入選作品制作⑦ 工業用パターン				
第8回	外部コンテスト入選作品制作⑧ 工業用パターン				
第9回	外部コンテスト入選作品制作⑨ 縫製				
第10回	外部コンテスト入選作品制作⑩ 縫製				
第11回	外部コンテスト入選作品制作⑪ 縫製				
第12回	外部コンテスト入選作品制作⑫ 縫製				
第13回	外部コンテスト入選作品制作⑬ 縫製(コーディネートを考えスタイリングまで行う)				
第14回	外部コンテスト入選作品制作⑭ 縫製(コーディネートを考えスタイリングまで行う)				
第15回	外部コンテスト入選作品制作⑮ 仕上げアイロン、作品完成、配送				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
		課題・レポート 100%			

テクニカルクリエイション科・ファッション流通科

科目名	インターンシップ	担当	担任・他		
科目分類	実習	開講時期	通年	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
インターンシップに向けた校内での事前学習の後、其々の受け入れ企業内で職業体験をし、結果を報告する。各自の就職目標に応じた企業で職業体験をし、就職への備えとする。					
時間外に必要な学修					
インターンシップ企業の決定前に、各自の希望職種を良く考え企業リサーチをしておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	インターンシップ 内容、日数、その他の詳細は各企業との調整により個々に決定する				
第2回	インターンシップ 内容、日数、その他の詳細は各企業との調整により個々に決定する				
第3回	インターンシップ 内容、日数、その他の詳細は各企業との調整により個々に決定する				
第4回	インターンシップ 内容、日数、その他の詳細は各企業との調整により個々に決定する				
第5回	インターンシップ 内容、日数、その他の詳細は各企業との調整により個々に決定する				
第6回	インターンシップ 内容、日数、その他の詳細は各企業との調整により個々に決定する				
第7回	インターンシップ 内容、日数、その他の詳細は各企業との調整により個々に決定する				
第8回	インターンシップ 内容、日数、その他の詳細は各企業との調整により個々に決定する				
第9回	インターンシップ 内容、日数、その他の詳細は各企業との調整により個々に決定する				
第10回	インターンシップ 内容、日数、その他の詳細は各企業との調整により個々に決定する				
第11回	インターンシップ 内容、日数、その他の詳細は各企業との調整により個々に決定する				
第12回	インターンシップ 内容、日数、その他の詳細は各企業との調整により個々に決定する				
第13回	インターンシップ 内容、日数、その他の詳細は各企業との調整により個々に決定する				
第14回	インターンシップ 内容、日数、その他の詳細は各企業との調整により個々に決定する				
第15回	インターンシップ 内容、日数、その他の詳細は各企業との調整により個々に決定する				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
プリント、他		出席率	100%		

テクニカルクリエイション科

科目名	デザイン画専科1	担当	北野淳子		
科目分類	演習	開講時期	前期	単位数 (時間数)	1単位 (24時間)
授業概要と到達目標					
①各種コンテスト応募の為のデザイン画の強化(特にプロの登竜門的コンテストに挑戦) ②就職活動・企業で役立つデザイン画の訓練 デフォルメ・省略デザインの描き方 各自の目的に合わせてデザイン画技術をグレードアップさせる。					
時間外に必要な学修					
下記以外の学外コンテストがあれば、応募作品を授業内にチェックする。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	デモンストレーション 授業受講にあたってのデモンストレーション				
第2回	就職活動・企業で役立つデザイン画① バランスの取れたスタイル画				
第3回	就職活動・企業で役立つデザイン画② 鮮明なデザインディテール				
第4回	就職活動・企業で役立つデザイン画③ 顔、手、靴、ヘアスタイルの研究				
第5回	新人デザイナーファッション大賞 レディス、メンズの独創的なデザイン				
第6回	ナゴヤファッションコンテスト① レディス、メンズ、チャイルドの独創的なデザイン				
第7回	ナゴヤファッションコンテスト② レディス、メンズ、チャイルドの独創的なデザイン				
第8回	YKKファスニングアワード① ファスナーなどの商品を生かしたデザイン				
第9回	YKKファスニングアワード② ファスナーなどの商品を生かしたデザイン				
第10回	ファーデザインコンテスト① 毛皮を使用したデザイン				
第11回	ファーデザインコンテスト② 毛皮を使用したデザイン				
第12回	千年大賞デザインコンテスト				
	サービスウェア、オフィスウェア(機能性を重視したデザイン)				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファッションデザインテクニック、プリント		出席率	30%	コンテストの時期などにより授業内容が前後する場合があります	
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科

科目名	デザイン画専科2	担当	北野淳子		
科目分類	演習	開講時期	後期	単位数 (時間数)	1単位 (24時間)
授業概要と到達目標					
①各種コンテスト応募の為のデザイン画の強化(特にプロの登竜門的コンテストに挑戦) ②就職活動・企業で役立つデザイン画の訓練 デフォルメ・省略デザインの描き方 各自の目的に合わせてデザイン画技術をグレードアップさせる。					
時間外に必要な学修					
下記以外の学外コンテストがあれば、応募作品を授業内にチェックする。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	デザイン画コンテスト① ファッションイラスト(バランスが良くセンスが有るイラスト)				
第2回	デザイン画コンテスト② ファッションイラスト(バランスが良くセンスが有るイラスト)				
第3回	デザイン画コンテスト③ ファッションイラスト(バランスが良くセンスが有るイラスト)				
第4回	学内デザインコンテスト① 個性を発揮する				
第5回	学内デザインコンテスト② 個性を発揮する				
第6回	デザイン画コンテスト④ ファッションイラスト(バランスが良くセンスが有るイラスト)				
第7回	デザイン画コンテスト⑤ ファッションイラスト(バランスが良くセンスが有るイラスト)				
第8回	文化服装学院コンテスト 小物、デザイン部門				
第9回	デザイン画コンテスト⑥ ファッションイラスト(バランスが良くセンスが有るイラスト)				
第10回	デザイン画コンテスト⑦ ファッションイラスト(バランスが良くセンスが有るイラスト)				
第11回	デフォルメされたデザイン画 バランス良く描く				
第12回	省略デザイン画 センス有るイラスト				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ファッションデザインテクニック、プリント		出席率	30%	コンテストの時期などにより授業内容が前後する可能性がある	
		課題・レポート	70%		

テクニカルクリエイション科・ファッション流通科

科目名	パーソナルカラーリスト検定 (色彩検定)	担当	吉田名保美		
科目分類	演習	開講時期	1年後期	単位数 (時間数)	1単位 (30時間)
授業概要と到達目標					
前期で学んだ知識を踏まえて、ファッション、インテリアなどのディスプレイやコーディネートへの応用力、実践力を習得する。パーソナルカラーについて専門的な知識を高め、パーソナルカラーリスト検定2級の取得を目指す。					
時間外に必要な学修					
ファッション、インテリア雑貨ショップなど様々な場所に出かけ、色に触れ、色感覚を高めていくことが望ましい。					
実務経験を生かした教育内容					
様々な色彩検定対策講座やパーソナルカラー診断、インテリア色彩計画の経験を活かし、実践的な演習授業を行う					
sikisai					
第1回	第4章色彩を活かすテクニック① ファッション概論、ファッションとイメージワーク				
第2回	第4章色彩を活かすテクニック② ディスプレイと色彩、インテリアと色彩				
第3回	第2章色彩理論① 3級範囲復習、基本的な配色テクニック、復習小テスト①				
第4回	第2章色彩理論② 前回復習問題、第3章1. CUS表色系における配色調和とアンダートーン				
第5回	第3章2. CUS表色系における配色調和とアンダートーン、復習小テスト②				
第6回	第2章色彩理論③ 3級 眼の構造と働き、色の知覚効果				
第7回	第2章色彩理論④ 混色、3級範囲復習、照明と色				
第8回	第1章色彩と文化① 染料・染色と顔料、日本の伝統的な染料、顔料				
第9回	第1章色彩と文化② 諸外国の染料、合成染料、染色、ヨーロッパの色の歴史①				
第10回	第1章色彩と文化③ ヨーロッパの色の歴史②				
第11回	ここまでの範囲復習テスト				
第12回	第5章パーソナルカラーリスト① パステルサマー、ブリリアントウィンター				
第13回	第5章パーソナルカラーリスト② ブライトスプリング、ディープオータム				
第14回	まとめ・模擬試験①(集中)				
第15回	模擬試験②(集中)				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
パーソナルカラーリスト検定2級テキスト、パーソナルカラーリスト検定2級問題集、パーソナルカラーリスト検定3級テキスト		出席率	60%		
		課題・レポート	40%		

テクニカルクリエイション科

科目名	パターン検定1級専科	担当	伊藤千春		
科目分類	演習	開講時期	3年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
パターンメイキング技術能力検定1級の取得を目指し、年度に発行される試験要項と、試験課題内容に合わせて、受験対応実技を中心として行う。					
時間外に必要な学修					
パターンメイキングの知識、技術を復習し、把握しておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのパタンナー経験を活かし、パターンメイキングの正確性、トワル組みにおける仕上がりの良さ、更に制限時間内での完成度の高さなどを追求する					
授業内容					
第1回	実寸実技試験対応①				
第2回	実寸実技試験対応②				
第3回	実寸実技試験対応③				
第4回	実寸実技試験対応④				
第5回	実寸実技試験対応⑤				
第6回	実寸実技試験対応⑥				
第7回	実寸実技試験対応⑦				
第8回	実寸実技試験対応⑧				
第9回	実寸実技試験対応⑨				
第10回	模擬試験⑩				
第11回	模擬試験⑪				
第12回	模擬試験⑫				
第13回	模擬試験⑬				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
ジャケットのパターンメイキング 基本編【改訂版Ⅲ】-パターンメイキング技術検定1級副読本-		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

テクニカルクリエイション科

科目名	3D CAD専科1	担当	志水智絵		
科目分類	演習	開講時期	2年後期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
3DCADの操作方法の講義と練習作品による実技を交え学習し、服が動いた時の表情、素材感のシュミレーションまで行う。デザイン、パターン、縫製までの流れをシュミレーションすることで、より短時間で作品を完成させる力を習得し、企業での即戦力の実力を具体化させる。					
時間外に必要な学修					
常に服飾造形実習の授業との関連を念頭に置き、授業を進めること。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー、パタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	基本操作① 画面構成・ライブラリの使用方法				
第2回	基本操作② パターンの配置、縫い合わせの設定				
第3回	練習問題① 1年生実習シャツの組み立て(アパレルCADからパターン変更)				
第4回	練習問題② 1年生実習シャツの組み立て				
第5回	練習問題③ 1年生実習シャツの組み立て				
第6回	練習問題④ テーパードパンツの組み立て				
第7回	練習問題⑤ テーパードパンツの組み立て				
第8回	練習問題⑥ テーパードパンツの組み立て				
第9回	基本操作③ 芯・ステッチ・生地設定(衣装完成度を高める)				
第10回	基本操作④ 上下のアイテムを着装し、ポージングを付ける				
第11回	基本操作⑤ 背景と照明を設定し、レンダリングをする				
第12回	応用練習① デザイン変更・調整				
第13回	応用練習② オリジナルパターンのシュミレーション				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
アパレル3DCADマニュアル、プリント		出席率	100%		



テクニカルクリエイション科

科目名	3D CAD専科2		担当	志水智絵	
科目分類	演習	開講時期	3年前期	単位数 (時間数)	1単位 (26時間)
授業概要と到達目標					
3DCADの操作方法の講義と練習作品による実技を交え学習し、服が動いた時の表情、素材感のシュミレーションまで行う。デザイン、パターン、縫製までの流れをシュミレーションすることで、より短時間で作品を完成させる力を習得し、企業での即戦力の実力を具体化させる。					
時間外に必要な学修					
常に服飾造形実習の授業との関連を念頭に置き、授業を進めること。					
実務経験を生かした教育内容					
アパレル企業でのデザイナー、パタンナー経験を活かし、実践的な演習授業を行う。					
授業内容					
第1回	応用練習① オリジナルパターンのシュミレーション・研究				
第2回	応用練習② オリジナルパターンのシュミレーション・研究				
第3回	応用練習③ オリジナルパターンのシュミレーション・研究				
第4回	応用練習④ オリジナルパターンのシュミレーション・研究				
第5回	応用練習⑤ オリジナルパターンのシュミレーション・研究				
第6回	応用練習⑥ オリジナルパターンのシュミレーション・研究				
第7回	応用練習⑦ オリジナルパターンのシュミレーション・研究				
第8回	応用練習⑧ オリジナルパターンのシュミレーション・研究				
第9回	応用練習⑨ オリジナルパターンのシュミレーション・研究				
第10回	応用練習⑩ オリジナルパターンのシュミレーション・研究				
第11回	応用練習⑪ オリジナルパターンのシュミレーション・研究				
第12回	就職ファイル用データ作成①				
第13回	就職ファイル用データ作成②				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
アパレル3DCADマニュアル、プリント		出席率	50%		
		課題・レポート	50%		

ファッション流通科

科目名	着付け専科(3級)	担当	川口美季		
科目分類	演習	開講時期	通年	単位数 (時間数)	1単位 (28時間)
授業概要と到達目標					
自装での普段着の着付けと半巾帯結び、なごや帯結びを、時間を計って練習し、実技練習を行う。小林豊子きもの学院きもの講師免許3級取得。					
時間外に必要な学修					
購入教材を選定して準備をする。道具の使用目的や用途を把握しておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	半襟の付け方 半襟を長襦袢に付ける、長襦袢のたたみ方				
第2回	着物の名称				
第3回	着物の着付け(普段着・街着) 蝶結びの復習、貝の口				
第4回	和装小物の使い方、なごや帯の結び方 着物、片流し、変わり貝の口				
第5回	着物の着付け、なごや帯の結び方 お太鼓(六通柄、全通柄)、帯締め、帯あげの結び方				
第6回	着物の着付け、なごや帯の結び方 なごや帯のたたみ方、帯の種類と用途について				
第7回	着物の着付け、なごや帯の変化結び ふくら雀とその応用、帯あげの整え方 着物の着付け、袋帯の結び方				
第8回	ミスの式服について(振袖)、ふくら雀、袋帯のたたみ方 着物のマナー				
第9回	立っている姿勢、座っている姿勢、歩き方、座り方、立ち方、お辞儀の仕方 テストの必勝練習 着物の着付け、蝶結び10分				
第10回	3級きもの免許試験 実技試験、着物の着付け、蝶結び10分				
第11回	復習 テスト以外の方は総復習				
第12回	着物の着付け(留袖)、袋帯の結び方				
第13回	ミセスの式服について、留袖(重ね襟の閉じ方)、二重太鼓				
第14回	卒業式袴 卒業式服について				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
テキスト		出席率	100%		

ファッション流通科

科目名	着付け専科(2級)	担当	川口美季		
科目分類	演習	開講時期	通年	単位数 (時間数)	1単位 (28時間)
授業概要と到達目標					
自装での普段着の着付けと半巾帯結び、なごや帯結びを、時間を計って練習し、実技練習を行う。小林豊子きもの学院きもの講師免許2級取得。					
時間外に必要な学修					
購入教材を選定して準備をする。道具の使用目的や用途を把握しておくこと。					
実務経験を生かした教育内容					
授業内容					
第1回	着物の着付け、なごや帯の結び方 宝結びと巾着結び				
第2回	着物の着付け、なごや帯の結び方 かきつばた、文庫				
第3回	着物の着付け、袋帯の結び方 二重太鼓の復習、二重太鼓(手先の柄の出し方)				
第4回	着物の着付け、相手に結ぶなごや帯 相手に結ぶお太鼓、お太鼓柄の出し方(全通柄、六通柄、お太鼓柄)				
第5回	着物の着付け、相手に結ぶなごや帯 相手に結ぶ角出し、自分で結ぶ角出し(前結び)				
第6回	着物の着付け、復習				
第7回	着物の着付け、袋帯の結び方 ふくら雀の復習、三枚羽根(その1)				
第8回	着物の着付け、袋帯の結び方 文庫、末広文庫、蝶々				
第9回	着物の着付け、袋帯の結び方 立矢、末広立矢				
第10回	テストの必勝練習 2級きもの免許、実技試験の説明				
第11回	2級きもの免許試験、実技試験(制限時間10分) 盛装の着付けとお太鼓				
第12回	着物の着せ方、復習				
第13回	着物の着付け、袋帯の結び方 二重太鼓の復習、末広二重太鼓(その1、その2)				
第14回	卒業式袴 卒業式服について				
教科書教材		評価基準と評価率		その他特記事項	
テキスト		出席率	100%		